

朝鮮民主主義人民共和国(DPRK)の人権に関する調査委員会

任務

国連人権理事会は、朝鮮民主主義人民共和国(DPRK)における組織的で広範かつ深刻な人権侵害について調査するため、調査委員会(COI)を設置しました。具体的な人権侵害の疑いは下記のとおりです。

- 食料への権利の侵害
- 拘禁施設に関連する権利侵害
- 拷問と非人道的な処遇
- 恣意的な拘束
- 差別
- 表現の自由の侵害
- 生命に対する権利の侵害
- 移動の自由の侵害
- 外国人の拉致を含む強制失踪

委員会は、特に人権侵害が人道に対する罪に相当する場合、責任を有する機関と個人にアカウンタビリティを全うさせることを目的に、調査を実施します。

委員会は 2014 年 3 月、調査結果と勧告をまとめた報告書を人権理事会に提出します。また、2013 年 9 月に人権理事会、同年 10 月に国連総会に対し、その作業の進捗状況を口頭で報告します。

委員会の任務は、2013 年 3 月 21 日に採択された人権理事会決議 [22/13](#) に基づき定められています。

活動方法

委員会は適宜、公聴会(パブリック・ヒアリング)などを通じて、被害者の証言、ならびに生存者、目撃者および加害者の発言を収集、文書化します。

委員会は朝鮮民主主義人民共和国(DPRK)政府の全面的な協力を求める予定であり、すでに同国訪問の要請を行っています。

委員会は専門機関を含む国連、地域政府間組織、マンデート・ホルダー、関係機関と独立専門家、非政府組織(NGO)との定期的な対話と協力の確立を図ります。

いずれの国、個人、もしくは組織も、委員会に書面で情報を提供できます(下記の問い合わせ先をご参照ください)。

委員会とその事務局職員は、独立、中立、客観性、透明性および誠実性の原則、ならびに、守秘の保証と被害者・目撃者の保護に関するものを含む「害をなすなかれ(do no harm)」の原則を指針として、活動を遂行します。

調査委員会のメンバー

人権理事会は、朝鮮民主主義人民共和国(DPRK)の人権状況に関する特別報告者を務めるマルズキ・ダルスマン氏を調査委員会のメンバーの一人に任命しました。他の2人のメンバーは、同様に人権理事会によって任命されたマイケル・カービー氏(COI 委員長)とソニア・ビセルコ氏です。

3人はいずれも、無報酬の独立専門家として委員を務めます。

事務局と問い合わせ先

国連職員からなる国際事務局が委員会を支援します。委員会に関するお問い合わせや、その任務に関連する情報については、下記のアドレスにメールを送信してください。

coidprksubmissions@ohchr.org

郵送の場合は、下記に送付してください。

Commission of Inquiry on Human Rights in the Democratic People's Republic of Korea
OHCHR
United Nations Office at Geneva
CH-1211 Geneva
Switzerland

* * * * *

英文オリジナル・テキスト:

<http://www.ohchr.org/EN/HRBodies/HRC/CoIDPRK/Pages/Mandate.aspx>